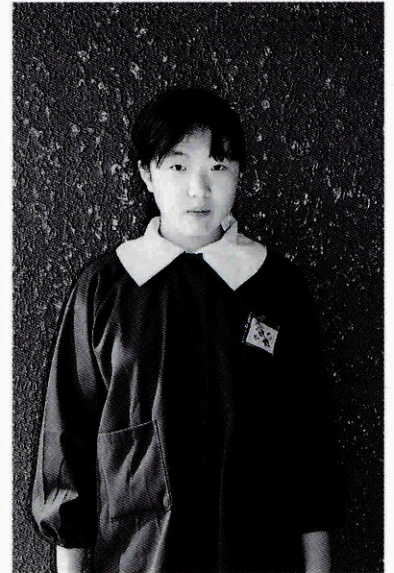


私たち6年は、二学期に障害のある人との交流会や仙崎の街角探検をして、高齢者や障害者にとって優しい物と問題点を調べました。すると、優しい物ではスロープがついていたり、点字のポストがあったりしました。問題点では、みぞの穴、自動はんばいき、店の前に段があったり、優しい物よりも問題点のほうが多いということがわかりました。私たちがなにげなく通っている道が、障害者や高齢者の人にとって、とても不自由になるということがよくわかりました。これから高齢者や障害者の人にとって、安心して生活できる物や心があつたらいいと思います。



仙崎の町にもみずぶさんのやさしさを

—連絡帳—



仲野陽香さん

なかのはるか／昭和62年8月15日生／仙崎小学校6年／白湯3区

この学習を通して、私は障害者の人や高齢者の人が困っていたら手助けをしたり、気軽に声をかけたりしていきたいと思いました。



田邊晋司さん

たなべしんじ／上川西2区／
連絡先 ☎ 6001 (ルネッサながと)

太鼓と出会えて

—太鼓オーケストラ

「翔門」
しょうもん

以前から大太鼓を打つてみたかった自分にチャンス到来。太鼓オーケストラの募集を広報で知り、早速申し込み、昨年結成。現在、小学生から大人まで30名、週に1回、2回2時間のペースで、東京から指導者を招き稽古に励んでいます。自分は念願の四尺大太鼓を打つことができ大感激。最初は基本ばかりですが、一番大切であり、かつ最も稽古中できつく、厳しいと、実感しています。最近やっと全員の息が合ってきて、一体感を感じ、楽しくなってきたところです。楽器としては、和太鼓を中心に、鐘、キーボード、ペーシギター、ドラ等で、様々な楽器との調和を楽しんでいます。

将来は、子供達へと継承していきたいと考えています。3月4日「ルネッサながと」の竣工式を初舞台とし、各種イベントにも参加し、躍進していきたい。

